

進路指導室から 第292号

はじめに

ヒロシマは今年75年目の8月6日を迎えました。この日、平和記念公園で、原爆死没者慰霊式・平和祈念式典が営まれました。また、本校でも前身である旧広島市立中学校の教職員ならびに生徒の御霊を慰霊するための市中慰霊祭が行われました。

さて、先日、ある本を探していたら、元校長の松本洋二先生の『桐林』が目に入りました。『桐林』は、松本先生が2008年度に生徒に配付したものを集めたものです。当時、松本先生が本校生徒に求められていたことの一端を伺い知ることができます。その巻頭言で次のようなことを記されています。



装丁は美術科の橋本一貫先生によるものです。

桐林という題名は、本校の校木が梧桐であることに由来しています。本校の校章は、梧桐の葉と実を図案化したものです。伝説の瑞鳥鳳凰は、「聖徳の天子の兆として現れると伝え（広辞苑）」られ、梧桐に宿るとされています。「聖徳の天子」は、知徳を兼ね備えた天子（為政者）のことです。今では、各分野で中心をなすリーダーと解したいと思います。生徒は、入学したときはいわば鳳凰の雛ですが、この桐林の学舎で、しっかり知徳体を磨き、たくましい若鳥となって飛翔します。そして、鍛錬した力を将来十分発揮して、人々の幸福に寄与し社会に貢献してほしい、その期待と願いを込めて桐林と名づけた次第です。

今年の平和式典の締めくくりでは、例年の市民らによる合唱や吹奏楽の演奏の代わりに、高校生4人が「ひろしま平和の歌」を被爆ピアノの演奏と歌唱で披露しました。使われたピアノは爆心地から約3キロの民家で被爆し、2017年にNGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」（I CAN（アイキャン））がノーベル平和賞を受賞した際に、ノルウェー・オスロでの記念コンサートでも使われたものです。なお、ピアノを演奏したのが、本校3年生の平賀小雪さんです。現在、いろいろな方面で本校関係者が活躍しています。松本先生の願いが実を結びつつあります。

「2021年度大学入学共通テストの期日選択」について

2021年度大学入学共通テストの期日については、現役生は、1月16日（土）・17日（日）のいわゆる「第1日程」か、もしくは、1月30日（土）・31日（日）の「第2日程」かを選択します。期日選択については、文部科学省は以下のように通知しています。

【文部科学省からの通知】

◆ 「令和3年度大学入学者選抜実施要項」から

第14 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日及び試験実施上の配慮等

1 試験期日等

(1) 大学入学共通テスト

- ① 入学志願者が新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れ（以下この項において「学業の遅れ」という。）や同感染症に罹患した場合等にも対応できる選択肢を確保するため、下記②のとおり、日程を設定することにする。(ii)については、学業の遅れを理由に当該日程を選択する者を対象とするとともに、(i)を疾病等の理由で受験できなかった者の追試験として実施することとし、全都道府県の試験場を設置する。
- ② その上で試験期日等は以下のとおりとする。
 - (i) 令和3年1月16、17日
 - (ii) 令和3年1月30、31日 ※ (i)の追試験としても実施

◆ 「令和3年度大学入学者選抜実施要項（令和2年6月19日）に関するQ&A」から（関連項目）

Q 具体的に新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「学業の遅れ」とは何か。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休業を実施したことなどによる各高等学校等における授業の遅れを想定しています。

Q 「学業の遅れ」について、本人が来年1月30、31日に実施する大学入学共通テスト（以下「共通テスト（2）」という。）の受験を希望していても学校長が学業に遅れがないと判断した場合は、1月16、17日に実施する大学入学共通テスト（以下「共通テスト（1）」という。）を受験することになるのか。

- A 「共通テスト（2）」を選択する者については、
- ・ 高等学校等を令和3年3月に卒業見込みの者のうち、
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れのため「共通テスト（2）」で受験することが適当であると在学する学校長に認められた者
- としています。
- 高校3年生は選択科目が多く、かつ、生徒によっては受験科目が異なるため、受験に必要な科目は既に2年生までに履修し終わっている生徒もいます。生徒個人の選択を踏まえ、各生徒について学校長が、「共通テスト（2）」を受験することが適当かどうか判断することになります。

本校では、上記の内容に基づいて現在、「学校としての対応」を整理しています。「学校としての対応」については、9月2日（水）の生徒対象の「大学入学共通テスト説明会」の際に周知を図る予定です。

「JAPAN e-Portfolioの運営取り消し」について

8月7日（金）に、文部科学省が一般社団法人教育情報管理機構による「JAPAN e-Portfolio」の運営を取り消したことが伝えられました。

「JAPAN e-Portfolio」は、高校生の活動実績を電子データで記録し、自ら学ぶ「主体性」を入試の合否判定の資料として大学側に提供するシステムです。文部科学省は、取り消しに至った理由として、2019年度に実施された入試から活用を始めたものの参加大学数が伸び悩み事業運営に制約があったこと、文部科学省も特段、大学数の増加に係る促進策を講じなかったことがあげています。

生徒の自ら学ぶ「主体性」を一般選抜でも評価しようとする試みは大学入試改革の大きな柱であったはずですが、大学入試改革をめぐっては、大学入学共通テストへの英語民間試験活用が延期されました。また、大学入学共通テストで導入予定だった国語と数学の記述式問題についても2021年度入試での実施が見送られています。新しい制度の導入する際には、それが実現可能なのかを吟味していただきたいと思っています。

「県立広島大学模擬授業」について

8月28日（金）15：45～17：00の予定で県立広島大学模擬授業を実施します。内容は、「経営学とは何か？」（地域創生学部地域創生学科）、「看護学入門」（保健福祉学部看護学科）です。対象者は1～3年生とします。大学で行われている学問に触れる貴重な機会です。是非、1・2年生の生徒には積極的に参加してもらいたいと思っています。参加希望者は、進路指導室前に用意している「参加申込書」に必要事項を記入し、ボックスに投函してください。

「8月全統模試（1・2年生）」について

8月22日（土）に「8月全統模試」を以下の日程で実施します。

〔1年生〕

健康観察	8：25	～	8：40
国語	8：40	～	10：00（80分）
数学	10：10	～	11：50（100分）
英語	12：00	～	13：30（90分）（リスニングを含む）
自己採点	13：30	～	

〔2年生〕

健康観察	8：25	～	8：40
英語	8：40	～	10：10（90分）（リスニングを含む）
数学	10：20	～	12：00（100分）
国語	12：10	～	13：30（80分）
自己採点	13：30	～	

なお、当日、やむを得ず欠席される場合は、進路指導部（082-224-4668）にご連絡をお願いいたします。

終わりに

新型コロナウイルス感染症の広がりにより、大学では引き続きオンラインによる授業が行われているようです。大学に入学した卒業生と話をする機会がありましたが、大学生になった気がしないと話していました。社会が日常生活へと向かっていく中でかわいそうな気がします。（文責：進路指導部 池本 邦彦）